

理事長講演

第1日目 3月2日(木) 11:10~11:30 第1会場 501+502

司会：高田忠敬（日本腹部救急医学会名誉理事長/帝京大・外）

日本腹部救急医学会の未来に一層の期待を抱いて

平田公一（日本腹部救急医学会理事長/JR 札幌）

理事長企画

第1日目 3月2日(木) 13:50~14:30 第1会場 501+502

司会：平田公一（日本腹部救急医学会理事長/JR 札幌）

水沼仁孝（那須赤十字・放）

日本腹部救急医学会認定医・教育医制度

内田英二（日本腹部救急医学会理事/日本医大・消外）

プロジェクト研究の現況と未来

山本雅一（日本腹部救急医学会理事/女子医大・消・一外）

人を対象とする医学系研究に関する日本腹部救急医学会の倫理指針と Medical ethics 申告制度の現状について

太田哲生（日本腹部救急医学会理事/金沢大・消・腫・再外）

会長講演

第1日目 3月2日(木) 11:30~12:00 第1会場 501+502

司会：山本雅一（女子医大・消・一外）

本学会がこれから担う役割について

水沼仁孝（那須赤十字・放）

若手医師研究プロジェクト

第1日目 3月2日(木) 15:40~16:20 第10会場 302

司会：山本雅一（女子医大・消・一外）

若手-1 ラット出血性ショックモデルにおける水素ガス吸入の生存率改善効果について

松岡 義（慶應大・救）

若手-2 NOM時代における外傷性肝損傷に対する治療成績—NOMの適応と限界に関する検討—

吉屋匠平（飯塚・外）

若手-3 急性膵炎モデルマウスの作成とその定量評価法の確立～抗サイトカイン療法の実現へ向けての基礎実験～

深瀬正彦（東北大・消外/仙台医セ・外）

特別企画

特別企画1 Master's Film Reading

第1日目 3月2日(木) 9:30~10:40 第1会場 501+502

司会：中島康雄（聖マ医大・放）
前谷 容（東邦大大橋・消内）

解答者

早川克己（県立釜石・放）
島田長人（東邦大大森・総・急セ）
蘆田 浩（市立福知山市民・放）
山下圭輔（自治医大・救）
坂本 力（公立甲賀・放）

出題者

谷掛雅人（京都市立・放）
本田善子（東邦大大森・総・急セ）
野坂俊介（国立成育医セ・放）
伊澤祥光（自治医大・救）
山崎道夫（公立甲賀・放）

特別企画2 経皮的止血術

第1日目 3月2日(木) 13:50~16:20 第2会場 503

司会：田島廣之（日本医大武蔵小杉・血管内・低侵襲治療セ）
ウッドハムス玲子（北里大・放）

SP2-1 血管塞栓術の歴史と医療材料の変遷について

貞岡俊一（慈恵医大柏・放）

共催：Cook Japan 株式会社

SP2-2 血管塞栓物質—総論—

穴井 洋（市立奈良・放）

SP2-3 腹部救急疾患に対する緊急動脈塞栓術—塞栓物質の全国調査（セレスキュー®）—
小野澤志郎（日本医大・放/大洗海岸・放）

共催：日本化薬株式会社

SP2-4 骨盤骨折に対するIVRの実際 —外傷IVRを理解する—

井戸口孝二（りんくう総医セ・泉州救セ・血管内治療）

SP2-5 腹部外傷における動脈塞栓術の要点 船曳知弘（済生会横浜市東部・救セ）

SP2-6 消化管出血に対する動脈塞栓術 亀井誠二（海南・放）

SP2-7 肝細胞癌破裂における肝動脈塞栓術：塞栓物質の使用を中心に

掛田伸吾（産業医大・放）

SP2-8 産婦人科緊急IVRにおける塞栓物質の選択；NBCAの使用に関する考察
ウッドハムス玲子（北里大・放）

SP2-9 NBCAは過剰使用されていないか？ 濱口真吾（聖マ医大・放）